

2022年度(令和4年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	62.96	29.63	7.41	0.00
女子	63.33	23.33	3.33	10.00

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	74.07	22.22	3.70	0.00
女子	56.67	30.00	3.33	10.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	29.63	51.85	14.81	3.70
女子	26.67	46.67	6.67	20.00

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.89	19.44	33.33	39.19	49.67	9.45	142.59	20.37		女子	19.03	20.07	36.52	36.47	46.48	9.37	145.10	12.56	

県平均値(R4)かつ全国平均値(R3)未満

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツをすることが好きな児童は男女共に90%を超えており、体を動かすことが好きな児童が多いことが分かる。一方、嫌いと答える児童には、運動に対する苦手意識があると考えられる。

体力面

・男女共に「反復横跳び」と「ボール投げ」において、特に課題が見られた。体幹をが弱かったり、ボールを投げたりする経験が不足している事が要因として挙げられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・自分の課題に合った運動の場を選択したり、友達と関わりながら課題を解決したりする活動を通して、運動する事の楽しさを実感できる授業づくりを推奨する。
- ・自分の課題を認識したり、できるようになったことを振り返ったりする活動を通して、自身の課題に向き合いながら運動する事のできる授業づくりを行う。
- ・授業において、ストレッチや主運動につなげるための副運動の方法について教員間で情報交換することを通して、授業改善に努める。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体育委員会が中心となり、新体力テストの分析を行うことで主体的に課題に向き合わせる。
- ・体育委員会が分析した結果をもとに、課題克服のための運動を全校に紹介したり、キャンペーンを行ったりして、全校で取り組むことができるようにする。
- ・毎日できる簡単なストレッチや運動を紹介し、自宅で自主的に運動をすることのできる環境を整える。

2023年度(R5年度)の重点目標値

・情意面
「体育の授業が楽しいと答える児童」90%以上

・体力面
「反復横跳び」 男子42回以上 女子41回以上
「ソフトボール投げ」 男子23m以上 女子14m以上